

事業計画書

事業名	12世本因坊丈和 沼津夏まつり囲碁大会
実施場所	沼津市高島町地ない
実施予定期間	平成30年4月2日～平成30年8月31日

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>平成29年は、将棋界の藤井4段の活躍が注目されたが、囲碁界にあっても第26世本因坊である井山裕太氏が7冠を独占するなど囲碁界においては話題が絶えない年でありました。</p> <p>本因坊とは江戸時代の囲碁の家元の1つであり、その12世である丈和は沼津市の西浦木負の出身である。この生誕230を記念し、平成29年12月10日西浦木負に「12世本因坊丈和出生地」の碑を建立しました。(碑の建立については、日本棋院沼津支部が主体となり募金を集め、これを財源としております。)</p> <p>これを機会に、沼津と囲碁の関係の深さ、沼津と囲碁の歴史を市民に周知して、観光名所としての沼津市のPRを行うと共に、全国の囲碁愛好家の参加も併せて行い、囲碁を媒体とした沼津への来訪者(交流人口)を増やすなど、沼津に来るきっかけづくりとなる取り組みを進めていきます。</p>
4月	<p>実行委員会の設立・開催(大会まで5回程度開催)</p> <p>大会趣旨、日時、会場、競技内容、会費、主催者、会場準備、対局、役割分担、</p> <p>総括責任者、渉外宣伝広報、受付接待、総合司会、会場準備、対局賞品弁当、駐車場等の主務者の決定</p>
5月	参加者募集概要の決定
6月	参加者募集開始(市民向け→広報ぬまづ等、囲碁愛好家→DM)
7月29日	<p>沼津夏まつり囲碁大会の開催</p> <p>場所 沼津市高島町1-3 沼津労政会館</p> <p>内容 本因坊丈和と沼津市関係についての講和 参加者全員</p> <p>団体戦 : 1チーム3人構成 20チーム参加 60人程度</p> <p>指導碁会 : 指導者3人、1人3面打ち4回参加 36人程度</p> <p>(それぞれの部門には市内外からの見学者としての参加者も募る)</p>

◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

沼津と囲碁の関係を広く周知していくことにより、これまでにない沼津を訪れるきっかけとなる新しいコンテンツを構築すると共に沼津夏まつり囲碁大会を、平塚市（湘南ひらつか囲碁まつり）尾道市（尾道本因坊秀作囲碁まつり）のような全国から人が訪れるイベントに育て上げていくことにより、本市の交流人口の拡大等に繋がっていくものと考えます。

* 湘南ひらつか囲碁まつり、尾道本因坊秀作囲碁まつりは、いずれも市民囲碁大会からの発展したものである。

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

<p>公益性</p>	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。 中国には琴・棋・書画という言葉があります。琴とは音楽、棋とは棋道、書とは書道、画は絵画であります。中国の王様は幼少の頃からこれを身につけたといひます。日本の教育には棋道だけが抜けています。4000年の歴史をもつと言われる囲碁、娯楽としてではなく文化教養礼儀等を学ぶ事が出来る。世代を越えたコミュニケーションツールといった側面もある。この良い歴史をもつ「囲碁」という伝統の研鑽の成果を試す絶好の機会。</p>
<p>発展性</p>	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 昨年12月、12世本因坊丈和の出生地の碑が完成しました。これを契機に沼津と囲碁文化の深さ、沼津と囲碁の歴史を市民に周知すると共に観光名所として沼津をPRしたい。沼津を舞台とした囲碁大会を開催し、囲碁の普及を推進していきたい。大会の開催にあたっては広く市民から参加者を募ると共に全国の囲碁愛好家の参加も同時に行い、囲碁を媒体とした沼津への来訪者など沼津に立ち寄りきっかけづくりなどにつとめていきたい。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。 徳川家康が近代碁の発展に尽力されたのは多くの人々が知る処であります。本因坊家、安井家、井上家、林家と四家に禄を与えて争碁を行った土肥に天才14世本因坊秀和がいる。秀和は丈和の弟子であり因島の秀策は秀和の弟子である。又同時代三島出身の中野知徳第八世安井仙知も準名人八段である。静岡県東部地域は歴史上でも非常に囲碁の盛んな所です。時には歴史に学ぶ事も大切であります。</p>
<p>必要性</p>	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。 一昨年は41期名人戦第3局が沼津クラブで行われた。かつて沼津は東部の中核都市であったが地盤沈下をおこして久しい。もう一度沼津を取り戻したいと全国へ発進した。前夜祭りバーサイドホテルにて280人集客、全国的にも有数であります。牧水記念館大盤解説会80名親子入門教室30名指導碁会20名と成功裏に終わった。沼津の観光振興の為にもこの様なイベントを今後も行いたいと考えます。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。 今年囲碁棋士の井山裕太が国民栄誉賞を頂いた。囲碁界に於いては誠に名誉な事でありませう。今までスポーツ界が多かっただけに、囲碁が文化として深く認識された事と思ひます。今年四月から沼津労政会館に於いて毎週土曜日午前10時～11時30分まで入門教室を開催します。囲碁人口の高齢化を迎えて久しい。これからは裾野を広げる事により囲碁の普及発展に尽くしていきたい。</p>

<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。 昨年西浦木負に12世本因坊丈和の出生地の碑を建立しました。ただ建立しただけでは忘れ去られてしまいます。今後この建立を契機としまして、囲碁の普及、囲碁文化の伝承、沼津の観光振興の為にも新しい独自性をもったイベント等を継続的に実施しなければならないと考えます。</p>
------------	--

◎特に高い公益性を有することの説明

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。